



【セミナースケジュール】 特許調査担当者 速成講座（大阪）

1日目 「特許調査の第一歩」 講師：馬場 淳子	
13:30	講師ご紹介
13:35	1. サーチャーの役割 ・組織の中での調査の位置づけ ・事業の中での調査のタイミング ・事業の流れとサーチャー ・特許出願とサーチャー
	2. サーチャーの心得 ・あなたは何を求められていますか？ ・顧客満足度を上げるには
	3. サーチャーに必要な営業的センス ・いかにして顧客の信頼を得るのか ・できるサーチャーは議事録でわかる
15:00	休憩
15:10	4. キャリアの活かし方 ・技術的背景、人脈
	5. 特許調査をするうえで知っておくべきこと ・サーチャー的明細書の読み方 ・データとしての特許情報 ・検索システムの仕組み
	6. 未来のための軌跡づくり
16:15	質疑・応答
16:30	終了
2日目 「はじめての特許調査（Ⅰ）～特許情報検索での公報の読み方～」 講師：井手 功人	
10:00	講師ご紹介
10:05	1. 企業活動における特許調査のタイミング
11:00	2. 特許調査の種類と目的 3. 特許公報の種類 4. 特許公報の構成と情報の見方
11:45	昼休憩
12:45	（午前中の続き） 5. 請求項の読み方 6. 請求項と明細書の記載形式・表現形式
14:20	休憩
14:30	7. 特許公報の速読判断 ・簡単な速読判断の実習 8. 特許分類の構成、技術テーマに則した分類 9. 調査目的に応じた見方（概要）
15:40	質疑・応答
16:00	終了
3日目 「はじめての特許調査（Ⅱ）～特許調査種類別の検索とポイント～」 講師：井手 功人	
10:00	ご挨拶
10:05	特許データベース「J P - N E T」の基本操作説明
10:30	1. 特許調査に際しての一般的な留意点 2. 特許調査のやり方 3. 特許検索のポイント ～検索キーの選定（技術用語、特許分類、他） 4. 特許調査の種類ごとのアプローチ ・動向調査、先行技術調査、侵害予防調査
11:45	昼休憩
12:45	5. 検索の実例～特許調査アプローチを体験（P C実習）
13:30	6. 実習 ～動向調査の実践（P C実習）
14:30	休憩
14:40	7. 実習 ～侵害予防調査の実践（P C実習）
15:40	8. 特許調査の手段（各国特許庁データベース）
15:50	質疑・応答
16:00	終了

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。